

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	社会福祉法人 光輪福祉会 児童養護施設 鷹巣学園
------	-----------------------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和7年2月25日

③事業者情報

名 称：社会福祉法人 光輪福祉会 児童養護施設 鷹巣学園	種 別：児童養護施設
代表者氏名：理事長 帆足 一洋	定員（利用人数）24名（19名）
所在地：〒879-4403 玖珠郡玖珠町大字帆足151 TEL：0973-72-2324	

④総評

◇評価の高い点

【施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。】

社会福祉事業全体の動向や大分県社会的養護推進計画の内容を十分理解している。令和5年度事業報告には、子育てや子供を養育する家庭環境の複雑化、深刻化、様々な障害を持つ児童の増加等、養育・支援のニーズ、潜在的に支援を必要とする子どもに関するデータを収集するなど、施設が位置する地域での特徴・変化等を把握し分析している。鷹巣学園中長期計画本編には、財源、施設規模、県下の児童養護施設訪問調査内容など、施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。

【地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。】

要保護児童対策協議会、関係機関・団体との連携を通して、地域の福祉ニーズ等を把握している。令和5年度事業報告には、子育てや子供を養育する家庭環境の複雑化、深刻化等の生活課題を把握し分析している。

【養育・支援について標準的な実施方法が文書化され養育・支援が実施されている。】

標準的な実施方法については、鷹巣学園事業計画に文書化している。法人共通の基本理念、鷹巣学園の基本方針、スローガン、行動目標（利用者本位の追及、未来を育むチーム作り）、鷹巣学園の方策の各項目には、こどもの尊重、プライバシーに関する姿勢、業務手順等、職員誰もが必ず行わなくてはならない基本となる部分がわかりやすく明示されている。鷹巣学園幹部会、リーダー会、各ユニットで職員に周知している。実施状況については、組織的に確認する仕組みがある。

【子どもが安定した社会生活を送ることができるようリービングケアと退所後の支援に積極的に取り組んでいる】

職業指導員を配置し、アフターケアセンターと連携している。SST への参加や自立訓練を実施している。また卒園生との交流会を実施し、退所後に必要な情報提供の場を提供している。

【学習環境の整備を行い、学力等に応じた学習支援を行っている】

学校と連携を図り、学力、提出物の把握をしている。本人が落ち着いて勉強できるように、個室のほかにリビングなどを使用できるよう配慮している。地域の学習塾を活用する機会を提供している。

◇改善を求められる点

【中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。】

理念や基本方針の実現に向けた目標（ビジョン）を明確にし、目標（ビジョン）に対して、養育・支援の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成等、明らかになった課題や問題点を解決し、目標（ビジョン）を達成するための具体的な中・長期計画を策定することを期待する。

【必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。】

必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針の確立や養育・支援に関わる専門職（有資格の職員）の配置等、必要な福祉人材確保・育成について具体的な計画づくりを期待する。

【子どもや保護者等に対して養育・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。】

情報提供資料は、子どもの視点に立った言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容とすることを期待する。

【子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる】

不適切なかかわりが起こりやすい場面や状況について、研修や話し合いを行い、不適切なかかわりを予防することや迅速に対処する組織作りが望まれる。

【心理的ケアが必要な子どもに対して心理的な支援を行っている】

心理的ケアが必要な子どもが増える中、障害への理解や対応に関する職員研修の実施、また心理的支援の目的を共有し機能する体制づくりを期待する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度は、福祉サービス第三者評価を実施頂きまして、ありがとうございました。頂いた評価の結果報告を励みとし、また指摘事項を深く受け止め、今後より良い施設とすべく、取り組みを進める所存でございます。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）